

平成 24 年 2 月 15 日

各位

クミアイ化学工業株式会社
代表者名 取締役社長 石原 英助
コード番号 4996 東証第1部
総務部

バチルス・ズブチリス D747 を含有する微生物農薬の
EPA とイタリア登録取得について

クミアイ化学工業株式会社（社長：石原英助）は、自社開発微生物農薬「エコショット」の海外展開を図るため、かねてより米国の Certis USA（メリーランド州コロンビア）と微生物農薬の共同開発を行い、米国環境保護庁（EPA；Environmental Protection Agency）に平成 22 年 7 月に登録申請しておりましたが、平成 23 年 12 月 16 日に登録を取得いたしました。また、ヨーロッパでも Annex I 登録に向け申請しており、平成 24 年 2 月 7 日にイタリアで暫定登録を取得いたしました。更にオセアニア、南米、アジア、アフリカでも開発を進めております。当社は保有するバチルス・ズブチリス D747 の特許権と開発に係わる基盤技術を Certis USA にライセンスしており、開発されたグローバル製剤のアジア、ブラジルでの開発、販売を目指しております。

本剤の有効成分であるバチルス・ズブチリス (*Bacillus subtilis*) D747 は、当社が発見した納豆菌の一種である細菌で、野菜類の灰色かび病やトマトの葉かび病、なしの黒星病等に有効です。日本では本菌を有効成分とする「エコショット」を当社が開発、登録を取得し、平成 18 年より販売しております。

当社では、安全・安心を求める消費者のニーズに応えるため、より安全で環境にも優しい農薬の開発に積極的に取り組んでおります。その一環として、消費者が求める安心できる農作物の生産に対応する微生物農薬「エコシリーズ」の継続的な開発と品揃えを進めております。当社では培って参りました微生物農薬の技術により世界の食糧生産に貢献すべく、自社開発微生物農薬の積極的な海外展開を図って参ります。

【広報担当者】

クミアイ化学工業株式会社 総務部総務課長 中野 健史 TEL：03-3822-5036

解説

- 米国 EPA

国民の健康と自然環境を保護することを目的として、規制、州政府の環境保護事業への補助、調査研究、環境保護に取り組む企業への補助などを行う機関です。米国内で使用される全ての農薬は、EPA（および州政府）で管理され、登録認可を受けなければ使用することができません。登録認可を受けるためには、申請者が人畜に対する安全性試験および環境影響試験成績を EPA に提出し、試験成績に基づいて農薬の安全性、残留基準および飲料水の安全性の基準について庁内各関連部署が評価します。安全が確認された後に登録が認可されます。

- Annex I

欧州共同体においては使用できる農薬成分はAnnex I と呼ばれるリストに置かれ、使用を認可されます。Annex I では物質の評価及び化学物質安全性報告書の作成を規定しており、これに収載されているということは、製造から使用場面までのリスクが管理されていることを示しています。微生物農薬も一般化学農薬と同様に Annex I リストに収載されることが、欧州共同体加盟国で農薬登録を受ける前提となります。

- バチルス ズブチルス D747

自然界に存在する細菌の一種で、土壌や空気中に普遍的に存在しています。納豆菌 (*Bacillus subtilis* var. *natto*) と非常に近縁であり、さらに本菌が産生する物質が洗剤や消臭剤に利用されるなど、産業的にも有用活用されている微生物です。

- エコシリーズ

自然界から見出した微生物をそのまま活用し、生産現場で使いやすい形状に製剤化した当社独自の農業資材です。有機栽培や減農薬栽培にも安心してご使用頂けます。